

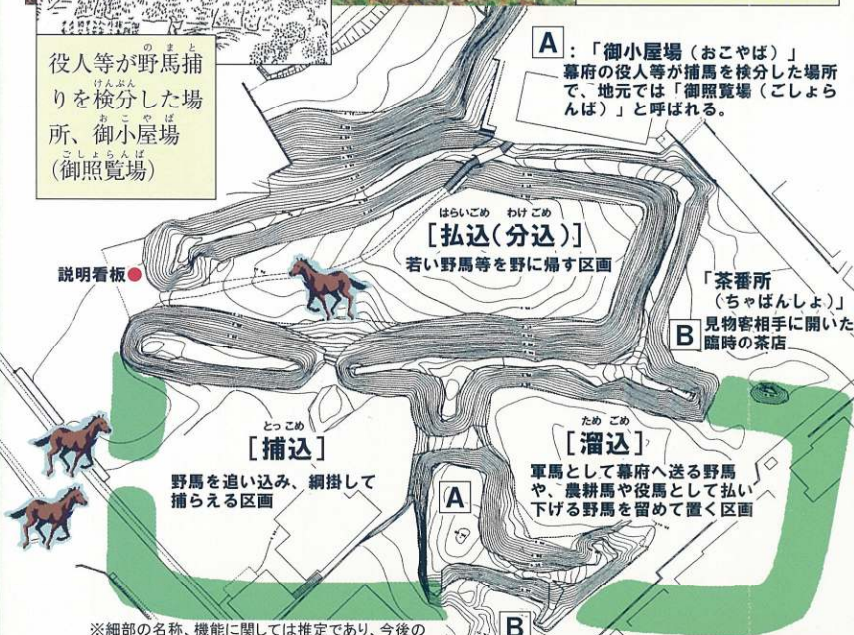


払込(分込)内部



役人等が野馬捕りを検分した場所、御小屋場(御照覧場)

A:「御小屋場(おこやば)」幕府の役人等が捕馬を検分した場所で、地元では「御照覧場(こしよらんば)」と呼ばれる。



※細部の名称、機能に関しては推定であり、今後の研究分析により、変更・修正される可能性もある。

捕込の平面図

土手上から中をのぞむ

凡例 ■ 復元、推定部分



払込外側から



払込内部の様子

捕込・野馬土手の位置図



捕込(とっこめ)

野馬土手(のまどつ)



捕込には、このように土手で囲んだ区画がかつては3つあって、この中で年に1度野放し飼いの馬の捕獲・選別などが行われた。

